








安全上の御注意！

この度は DV Mark ギターアンプをお買いあげいただき有難うございました。

- ・使用開始前に、安全のため下記の説明をよくお読み下さい。
- ・お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。
- ・本書では危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

・本書で使用する絵表示は、次のような意味です。

	警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が書かれています。
	禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が書かれています。

- ・製品に記されているすべての注意書きに従って下さい。
- ・長期間使用しないときは必ず電源を抜いて下さい。
- ・延長コードをご使用になる場合は必ず容量に見合ったものをご使用下さい。
- ・電源コードは手荒に扱わないで下さい。定期的に断線していないか、あるいはその兆候がないかチェックして下さい。特に両端のモールドの部分に捻れがないか注意して下さい。
- ・電源コードの上には何も置かないで下さい。通路にはコードがかからないように設置して下さい。

- ・キャビネット内の空間、裏面や底面の穴は通気のために設けてあります。穴をふさいだり覆ったりしないで下さい。十分な空間がないとオーバーヒートの原因になります。本製品をビルトインで設置する場合は、適切な冷却装置を必ずご使用下さい。
- ・長時間大音量で演奏すると、耳に負担がかかり、難聴になる危険があります。やむをえず必要な場合には、耳栓を使用するなどして、自衛手段を講じて下さい。

- ・この製品は水気のあるところでご使用にならないで下さい。
- ・この製品を不安定な台車、スタンド、またはテーブルなどの上に置かないで下さい。製品が落下して故障の原因となることがあります。
- ・付属の電源コード以外ご使用にならないで下さい。また、製品の裏面に表示してある電圧以外での使用は避けて下さい。

- ・アンプの上にドリンクなどおかないで下さい。こぼれて故障や感電の原因になります。
- ・絶対にご自分でカバーを開けて修理、改造等しないで下さい。製品の内部には高電圧の部分があり大変危険です。必ずお買上になった販売店までお問い合わせ下さい。
- ・下記の場合ただちに電源を抜き必ず修理又は点検に出して下さい。
 - * 電源コードまたはプラグが破損した場合。
 - * 製品の上に液体がかかった場合。
 - * 製品に水や雨がかかった場合。
 - * 説明書通り操作しているにもかかわらず正常に作動しない場合。
 - * 製品が落下した場合やキャビネットが破損した場合。
 - * 音質等性能が著しく変化した場合。

- ・ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格の物を使用して下さい。異なった規格の物を使用すると、発火や、故障の原因になります。
- ・ストーブ等の火気の近くには設置しないで下さい。

- ・発火や感電を防ぐため、湿度の高いところや雨のあたるところではご使用にならないで下さい。キャビネットの隙間などから異物を入れたりしないで下さい。
- ・内部には専門家以外の方で修理出来る箇所はございませんので、異常が発生した場合はお買上になった販売店にご連絡下さい。

DV LITTLE GH 250 DV LITTLE 250 M



取扱説明書



DV Mark 日本総代理店：パール楽器製造(株)

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

TEL：047(484) 9111(代) 営業部 TEL：047(450) 1113

改良のため予告なく仕様の一部を変更することがありますので、予めご了承下さい。

2017年7月作成

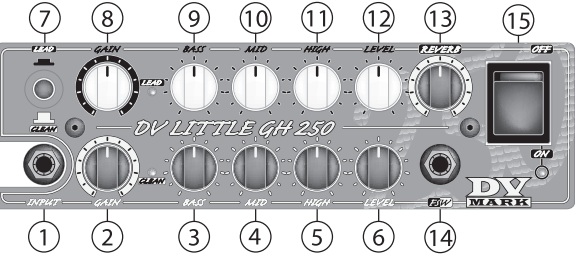


マルコ・デ・ヴァージリスからのごあいさつ

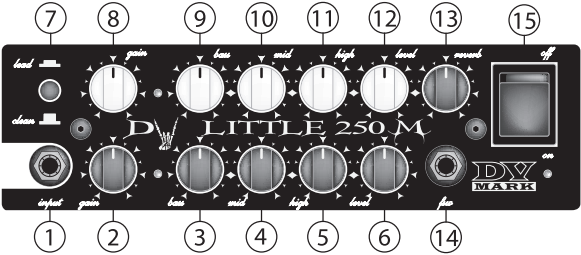
この度は、DV LITTLE GH 250 / DV LITTLE 250 Mをお選びいただきまして、ありがとうございます！
——DV LITTLE GH 250アンプヘッドは、DV MICRO 50 をベースに高出力に設計したグレッグハウ・シグネチャーモデル。2つのチャンネルそれぞれにシンプルで使いやすい効果的なコントロールを備え、ヘッドルームに余裕があり、クリーンでパワフルなサウンドが得られます。最大250ワットのハイパワーを驚くほど小さくパッケージしました！
——DV LITTLE 250 Mアンプヘッドは、メタルやハードロック向けにハイゲインに設計され、ヘヴィなトーンが得られます。アンプの重量を除いて全てがヘヴィなのです！このDV LITTLE 250 Mは信じられないほど多才で、きらびやかなクリーン・サウンドから強烈なメタル・サウンドまで対応し、最大250ワットのハイパワーで出力します。
DV Mark社では、製品の研究開発に多くの資源を投入して、あなたの楽器のトーンを最大限に引出し素晴らしいサウンドで再現する、独自のMPT (Mark Proprietary Technology) によるパワーアンプを開発しました。
この新しいギター・アンプを使って演奏を楽しんでいただければ幸いです。
繰り返しになりますが、ありがとうございます。それでは、良い音楽を！

マルコ・デ・ヴァージリス

フロントパネル



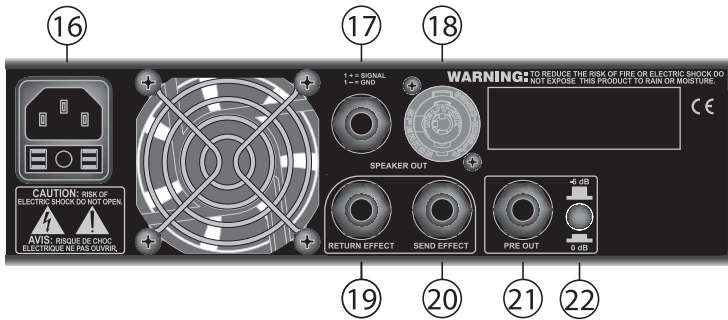
- ①**INPUT端子:**
1/4インチ・標準フォーンプラグ付きのシールド・ケーブルで、ギターを接続します。
- ②**GAINノブ:**
クリーン・チャンネルのゲインを調節します。
- ③**BASSノブ:**
サウンドの低域成分の量を調節します。
- ④**MIDDLEノブ:**
MIDDLEコントロールは中音域成分の量を調節し、トーン作りにおいて重要な役割を果たします。
- ⑤**HIGHノブ:**
HIGHコントロールは高域成分の量を調節します。
- ⑥**LEVELノブ:**
クリーン・チャンネルのプリアンプの出力信号をパワーアンプに送るレベルを調節します。
- ⑦**CLEAN/LEAD切り替えスイッチ:**
このチャンネル・セクターで、クリーンとリードのチャンネルを切り替えます。チャンネルは、フロントパネルのFSW端子(14)に接続したフットスイッチでも切り替えることができます。
- ⑧**GAINノブ(LEADチャンネル):**
クランチからオーバードライブまで、リード・チャンネルの歪みの量が調節出来ます。
- ⑨**BASSノブ:**
サウンドの低域成分の量を調節します。



- ⑩**MIDDLEノブ:**
MIDDLEコントロールは中音域成分の量を調節し、トーン作りにおいて重要な役割を果たし、サウンド・キャラクターに大きな影響を及ぼします。スクープ・トーンが欲しい時には、このコントロールを下げます。コントロールを上げると、アタックが明瞭になり、音程感もはっきりとしてきます。
- ⑪**HIGHノブ:**
HIGHコントロールは高域成分の量を調節します。上げ過ぎると不要なノイズ(ヒス・ノイズ)が増えたり、フィードバックが起こりやすくなったりするので、確認しながら上げた方が良いでしょう。
- ⑫**LEVELノブ:**
リード・チャンネルのプリアンプの出力信号をパワーアンプに送るレベルを調節します。個々のチャンネルのレベルが独立して調節出来るので、チャンネルを切り替えながら使用する際にリード・チャンネルとクリーン・チャンネルの音量を揃えることが出来ます。
- ⑬**REVERBノブ:**
内蔵リバーブの量を調整します。このアンプは最新世代のデジタル・リバーブを内蔵しており、滑らかで温かみのある、ナチュラルなリバーブ音が得られます。
- ⑭**FSW端子:**
1/4インチ・モノラル・フォーンプラグ付ケーブルの一般的なシングルタイプのフットスイッチをこの端子に接続すると、クリーンとリードのチャンネルを切り替えが行えます。
- ⑮**ON/OFFスイッチ:**
アンプの電源のオン/オフを切り替えます。



リア・パネル



- ⑩**AC電源端子:**
付属の電源ケーブルを接続する端子です。電源ヒューズのホルダーも内蔵しており、電源ヒューズと予備のヒューズが収められています。
- ⑪⑫**SPEAKER OUT端子:**
これらの2つの端子は並列に接続されており、合成インピーダンスが最少で4Ωまでの負荷をドライブ出来ます。すなわち、8Ωのキャビネット2台、または4Ωのキャビネット1台が使用出来ます。
1/4インチ標準端子(17)には、標準フォーンプラグの付いたスピーカー・ケーブルが接続出来ます。SPEAKONコンボ端子(18)には、スピコン・プラグまたは1/4インチ標準フォーンプラグの付いたスピーカー・ケーブルが接続出来ます。
- ⑬ **ギター用のシールド・ケーブルは接続しないで下さい。**

- ⑱⑳**SEND/RETURN EFFECT端子:**
エフェクト・ペダルやラックマウント・エフェクターなどエフェクト機器を接続出来ます。SEND EFFECT 端子とエフェクト機器の入力端子、RETURN EFFECT端子とエフェクト機器の出力端子を、それぞれ楽器用のシールド・ケーブルで接続して下さい。
- ㉑**PRE OUT端子:**
この出力端子から、プリアンプ部の信号をミキサー・録音機器・DI (ダイレクト・ボックス) などに送ることが出来ます。この信号は、イコライザーや内蔵リバーブを通った後のものです。
- ㉒**0/-6dBスイッチ:**
PRE OUTの出力レベルを、0dBまたは-6dBに切り替えます。

技術仕様 (DV LITTLE GH 250 / 250 M 共通)

チャンネル数:	2 (CLEANおよびLEAD)
コントロール:	GAINおよびLEVEL(各チャンネル共に)
イコライザー:	BASS、MID、HIGH (各チャンネル共に)
スピーカー出力:	1/4インチ標準フォーン端子 ×1、スピコン・コンボ端子 ×1 (並列接続／最小合成インピーダンス4Ω)
出力:	250W@4Ω／150W@8Ω

その他の機能:	チャンネル切り替え用フットスイッチ端子 エフェクト・SEND／リターン端子 プリ・アウト端子 (0dB/-6dBレベル切り替えスイッチ付き)
寸法:	225 (W) × 80 (H) × 250 (D) mm
重量:	2.6kg
電源電圧:	100V、50/60Hz
ヒューズ:	T 6.3A 250V (100V/120V用)

ブロック・ダイアグラム

